

令和9年度予算編成方針（主なポイント）

財政健全化と未来への投資の両立を図るため、**全庁が一丸となり確固たる決意のもと、県民生活に与える影響にも十分に配慮しながら、令和9年度は歳入歳出全般にわたる改革を進めます。**

この度、**本格的な改革に先立つ第一歩として、令和9年度予算編成方針を策定**しました。

- I. 選択と集中のさらなる徹底によるメリハリのある予算配分と一層の収入確保を推進
- II. 公債費負担適正化計画に基づき、投資規模を適切に管理する必要がある一方、**県民の生活基盤を確実に保持**

ポイント

- ①事務事業については現行水準を上回らない範囲で予算編成を進めるとともに、限られた財源の中でスクラップ&ビルドを徹底し、**真に必要な施策に重点配分**
- ②投資事業の基本方針を設定
 - ・国庫補助等を除く**実負担ベース**で令和8年度基本額から**全庁で最低10%削減**（具体的には予算編成過程で検討）
 - ・既存施設の機能維持・機能回復、その他住民の安全確保等に資するものなど、
「県民生活基盤を確実に保持すること」を最優先に位置付け
- ③クラウドファンディング型寄附の本格展開、ネーミングライツのさらなる導入等、一層の歳入確保を推進
- ④上記の取組を進めるあたり、各部長がリーダーシップを発揮して政策・事業・収入確保策を企画立案・実行する体系へ転換するため、**部長マネジメントを拡大**